

令和3年4月26日

保護者 各位

茨城県立潮来高等学校長 海老澤 浩一

新型コロナウイルスPCR検査結果陽性者が発生した場合の
保護者への情報提供の基本方針について

惜春の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より、本校の教育活動及び新型コロナウイルス感染拡大防止対策等に多大なるご理解・ご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

現在、国内における新型コロナウイルス感染については予断を許さない状況が続いております。このような状況下において、今後、本校生徒及び職員に、万が一感染者が発生した場合は、感染者が特定されないようプライバシーの保護を前提として、以下のとおり情報を提供いたしますので、さらなるご理解とご協力をお願いいたします。

- 1 生徒・職員に陽性者が発生した事実のみを生徒へ口頭で伝えます。陽性になった生徒・保護者・教職員を保護することを第一とし、陽性者が特定されないように配慮します。
- 2 陽性者との接触により、保健所から検査が必要であると特定された生徒・保護者に必要十分な情報を伝えます。
- 3 検査が必要となった生徒・教職員からの感染の可能性がある生徒・保護者に必要十分な情報を伝えます。
- 4 感染の拡大状況等によっては、保健所の指導により、クラスや学年及び部活動等に広げて、情報を知る必要がある生徒・保護者に必要十分な情報を伝えます。

※ 感染者とそのご家族を守ることを最優先に基本方針を定めました。このことにより、受け取る情報が十分でないと感じられるかもしれません。クラス担任等から電話での詳細な連絡がない場合は、お子様は保健所から濃厚接触者ではないと判断されたとご理解ください。